

図書館報

2016 AUTUMN vol.35

SEASON



写真:読書展に向けて意気軒昂のSRPメンバー(中央図書館SRPルームにて)

ISSN 1349-3760



図書館コラム 黄 國光 通信教育部講師



SRP より 活動告知 / 貴重書紹介



中央図書館 利用者アンケート 2016
結果発表

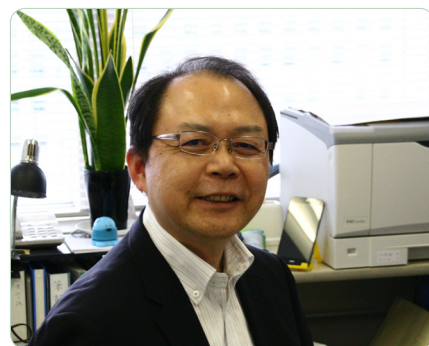


便利な貸出グッズ・設備紹介



図書館掲示板

留学生時代の図書館利用の思い出
図書館コラム



黄 國光
通信教育部講師

思い起こせば、台湾から日本の地に降り立ったのは35年前の羽田空港でした。2月の東京、いままで経験したことのない寒さでした。地元の高専を出た後、さらに2年間の兵役義務を経て23歳の時でした。世界トップレベルの「造船」技術を勉強するため、単身で日本に乗り込んできました。

社会環境や自分の人生の移り変わりに従って、図書館の使い方や思い出も違ってくる。では、台湾での図書館の思い出は？と聞かれたら、受験勉強の時に、冷房の効

いた公立図書館の席取りのため朝早くから列に並んだ思い出が残っています。私にとつての図書館は静かで本を読むに最適な場所でした。本を借りたり、資料を調べたりするために図書館を利用する考えは全くとっていませんでした。

日本上陸の翌年に、横浜国立大学に入学し、本格的な留学生生活をスタートしました。国大にはもちろん立派な附属図書館があります。しかし、利用した覚えはほとんどありませんでした。むしろ、所属していた「船舶海洋工学」の図書室をよく利用していました。というのは、卒論は、「石油掘削リグ」の設計に関する研究なので、高度な技術系専門図書は、大学図書館よりも、学科図書室のほうがたくさん置いてあったからです。恥ずかしながら、ある意味の「図書館デビュー」は大学院に進学してからになります。

卒論では海洋に「衣食住＋職」の機能を持ったプラットフォームを設計する研究に取り組んでいました。卒研を進めていくうちに、「海洋都市」に興味を持ち始めました。一応、海洋に巨大装置を作るノウハウについては、大学で勉強してきました。しかし、沖合に人工都市を作るとなれば、単にハードウェア的な技術ノウハウだけではなく、都市計画や政策形成といったソフトウェア的な学問も必要です。だから、大学卒業の後、「海洋都市」について研究することを決意し、東京工業大学大学院「社会工学専攻」に進学しました。

東工大で勉強するにあたって、特に修士・博士論文をまとめるときには、よく附属図書館を利用していました。ところが、30年前はまだ先駆的なテーマだった「海洋都市」に関する研究資料が少なく、文献サー

ベイに相当苦労しました。当時、60万冊の蔵書を誇る東工大の附属図書館さえも参考文献が見つかりませんでした。一次資料はありませんと指導教官に悩みを打ち明けたら、国立国会図書館やNIRA総合研究開発機構に当たってみたらとアドバイスしてくれました。それから、研究のボトルネックにぶつかった時、その解決の糸口や突破口を求めて永田町と恵比寿を頻りに訪れました。さらに、経済産業界の「海洋都市」に関する動向実態を調査するために、専門図書館にも触手を伸ばし、千代田区にある経団連会館と海事図書館や、虎ノ門にある日本財団（旧称日本船舶振興会）図書館などにもよく足を運びました。当時は、ネットで調べてダウンロードできる時代ではなく、情報収集は足で稼ぐしかありませんでした。大変でしたが、達成感がありました。

文献サーベイと並行して、収集した資料を整理する作業も重要です。次には、自分の情報整理の方法について紹介します。基本資料を集めたら、そこから得た情報と情報を組み合わせたり、分析したりし

て問題意識を高め、レポートや論文の論理構成を考えていきます。そのためには、関連するキーワードについてより多くの情報を集めて、「情報カード」に整理し、理解を深める作業が有効です。

経験上あらゆる種類のカードのうちで、もっとも効果的なものは、「情報カード」です。これは、書物なり論文なりに関する有用な情報をことごとく正確に記入するためのカードのことです。皆さんの中には、手軽さや小回りを重視して、読んだ本や調べた資料などをコピーしてファイリングしたり、Web上の情報をパソコン内に保存したりする人も多いことでしょう。

しかし、手書きの紙の「情報カード」を使った、アナログ的な情報整理や発想法は、思いのほか便利です。というのは、レポートや論文の仮のアウトライン作りのときも、主張の根拠となるデータを集めるときも、そして最終アウトライン作りのときも、このカードが活躍するからです。

図書、インターネットなどで集めた情報は、カードに記録します。必要な情報を直

接引用したり、パラフレーズ（別の言葉に置き換えること）にしたりするだけでなく、どの文献（著者、文献名、発行所、発行年）のどのページからの情報なのかを書き記します。

情報カードは、はじめは欲張って、できるだけ多く作ることを心がけます。なぜなら、このカードは、机の上に並べて、関連性や説明の順番を考える材料にするからです。カードを使った情報整理及び発想法として、川喜田二郎氏が開発したKJ法が知られていますので、興味のある人は調べてみてください。（川喜田二郎『発想法』中公新書）

大学の勉強では、考える力、整理する力、表現する力が必要になってきます。カードやメモは人間のあやふやな記憶力を補う重要な武器です。つまり、カードやメモを用いた情報整理をできるということが、今後、記憶力を鍛える以上に重要なスキルになってきます。

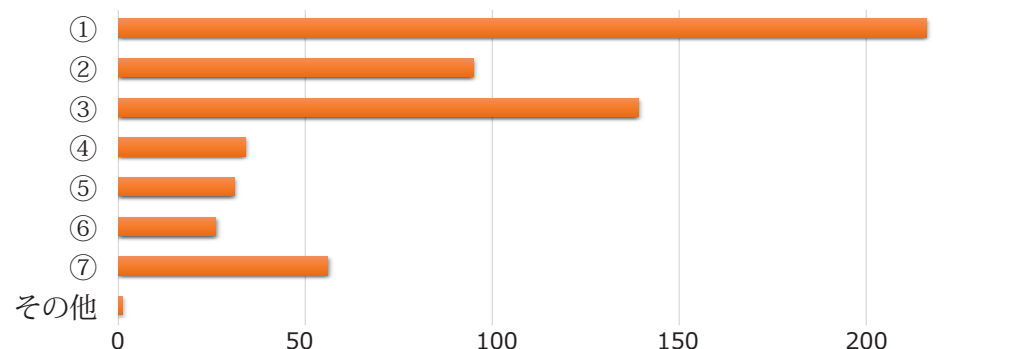
こう くにみつ

HUANG Kuokuang

○課題や論文作成のときに、どうやって資料を探していますか？（複数回答可）

How do you search for materials to do your homework and write papers?

(Choose as many answers as apply.)



- ①蔵書検索（OPAC）で検索 Search using OPAC
- ②書架に行って直接探す Search the bookshelves
- ③図書館のデータベースを使う Search using the databases
- ④「統合検索」で検索 Search using Integration Retrieval
- ⑤図書館員に聞く Ask library staff for help
- ⑥友人に聞く Ask friends for help
- ⑦サーチエンジンで検索（Google、Yahoo! など） Search using the Internet

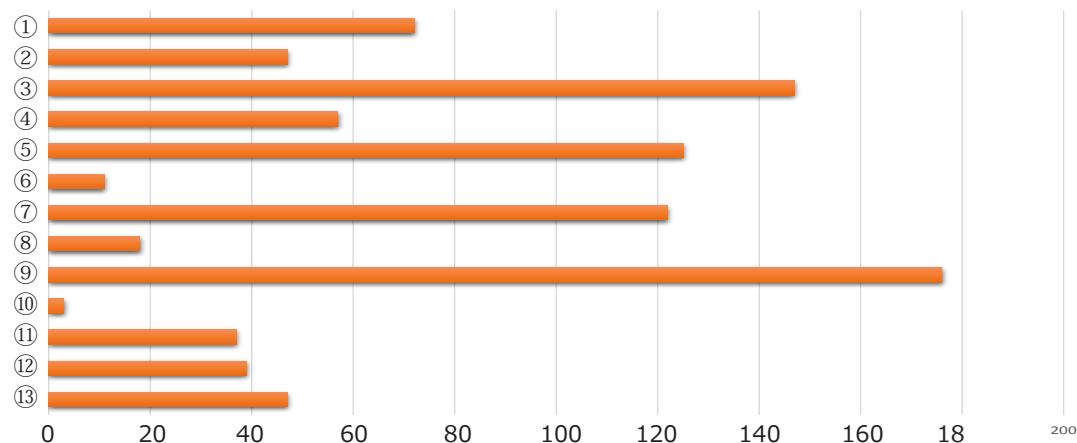
6月22日～7月31日の間、図書館の利用者サービス向上のためのアンケートをWebサイト上で行ないました。今号ではそのアンケート結果の一部をご紹介します。

アンケートには学部学生や教職員をはじめとした大学関係者325名の方からのご回答をいただきました。今回皆様からいただいた図書館へのご要望等についての対応や返答は、図書館Webサイトにて後日公開いたします。こちらも重ねてご覧ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

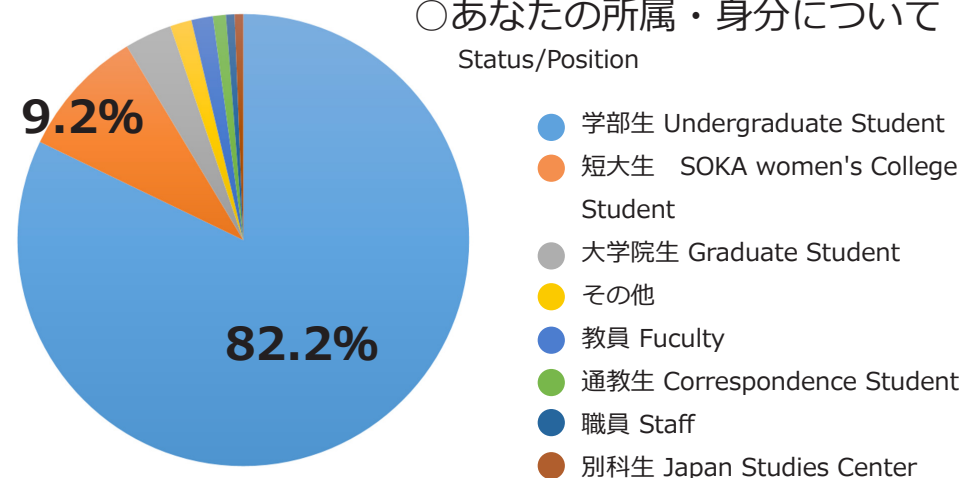
○主に中央図書館のどの施設設備を使用しますか？（複数回答可）

Which rooms do you usually use at the Central Library? (Choose as many answers as apply.)

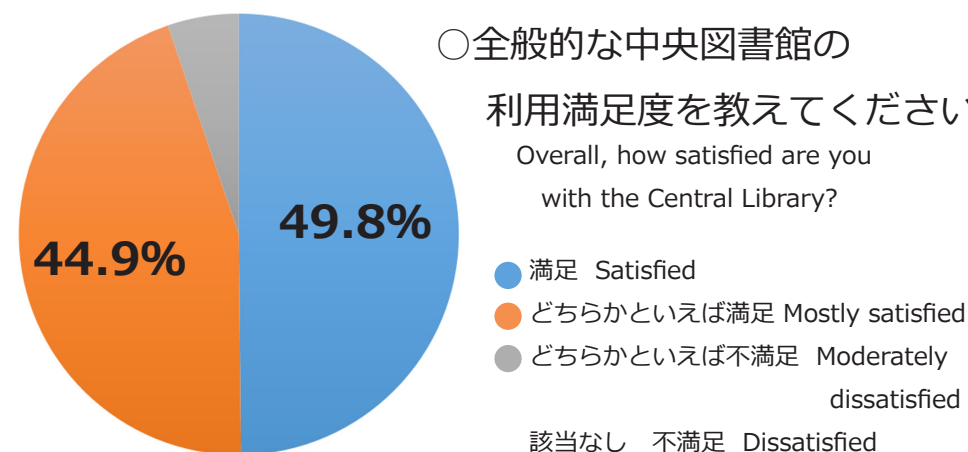


- ① 1階ラーニング・commons 1st Floor Learning Commons
- ② 1階ガイダンスルーム 1st Floor Guidance Room
- ③ 2階閲覧室 2nd Floor Reading Room
- ④ 2階PCコーナー 2nd Floor PC Room
- ⑤ 2階ブラウジングルーム 2nd Floor Browsing Room
- ⑥ グループ学習室 Group Study Rooms
- ⑦ 3階閲覧室 3rd Floor Reading Room
- ⑧ 創作者著作コレクション展示室 Founder's Works Collection
- ⑨ 4階閲覧室 4th Floor Reading Room
- ⑩ 中国館 Chinese Collection
- ⑪ 4階個人閲覧室 4th Floor Private Reading Room
- ⑫ 4階視聴覚コーナー 4th Floor DVD Corner
- ⑬ 書庫 Stacks Room

○あなたの所属・身分について
Status/Position



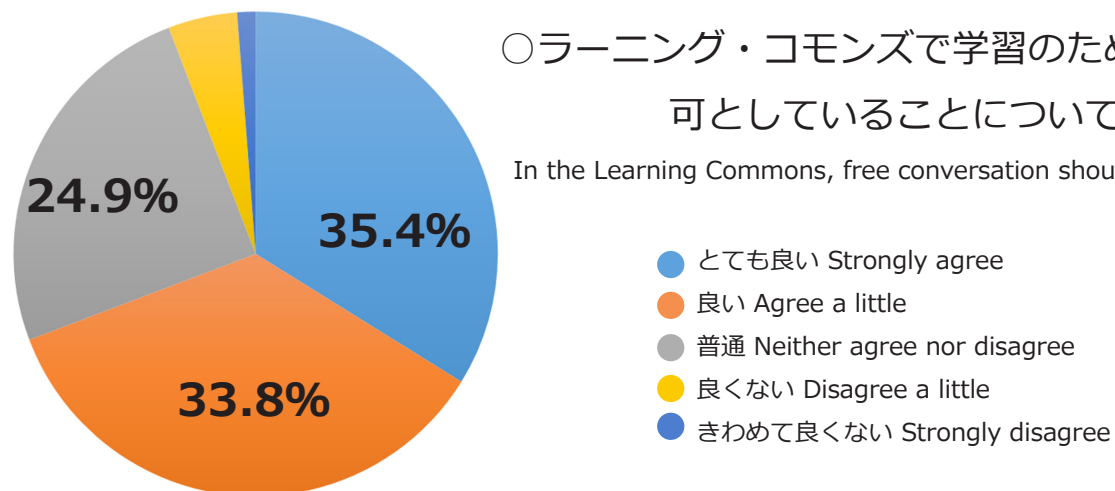
○全般的な中央図書館の利用満足度を教えてください。
Overall, how satisfied are you with the Central Library?



該当なし 不満 Dissatisfied

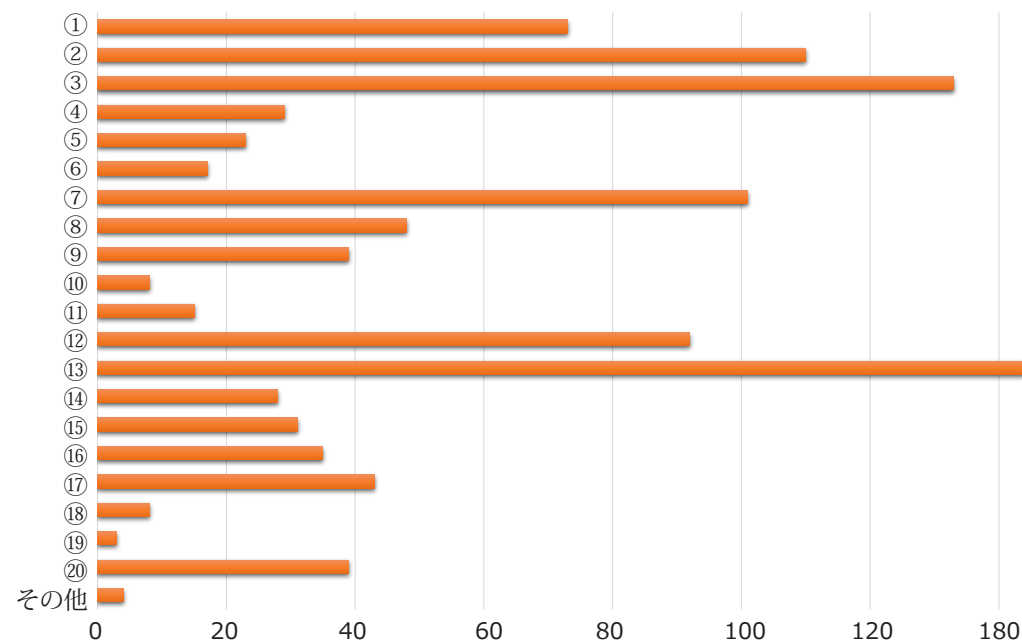
○ラーニング・コモンズで学習のための会話を
可としていることについて

In the Learning Commons, free conversation should be allowed.



○よく使う資料はなんですか？（複数回答可）

What materials do you usually use? (Choose as many answers as apply.)

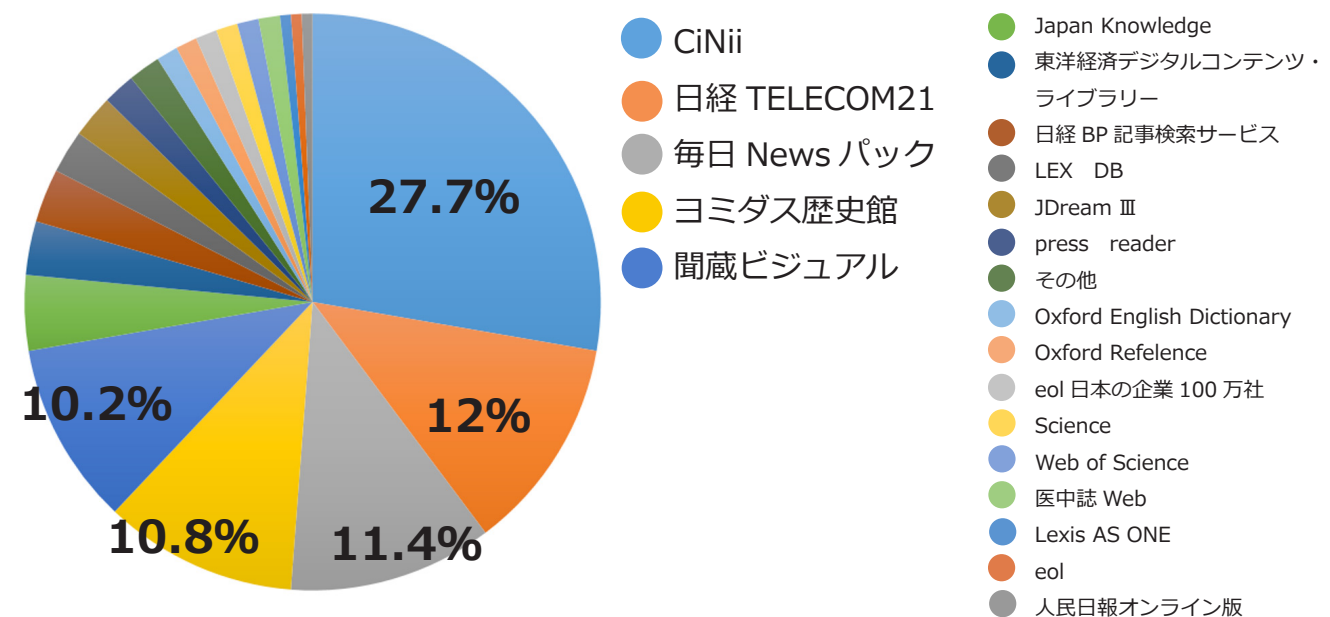


- ① 入門書 Introductory books
- ② 一般教養書 General education books
- ③ 専門書・学術書 Technical/Academic books
- ④ 一般教養書（英語） General education books in English
- ⑤ 専門書・学術書（英語） Technical/Academic books in English
- ⑥ 英語以外の外国語で書かれた図書 Books in foreign languages other than English
- ⑦ 語学学習用参考書 Book for learning languages
- ⑧ 各種試験関係図書 Qualifying exam books
- ⑨ キャリア科目課題図書 Assigned books
- ⑩ 外国人留学生向け図書 International student books

- ⑪ 辞書・辞典 Reference Books
- ⑫ 新書 Shinsho-style paperbacks
- ⑬ 文庫 Bunko-style paperbacks
- ⑭ 学術雑誌 Academic journals
- ⑮ 教養・娯楽雑誌 Periodicals
- ⑯ 新聞 Newspapers
- ⑰ CD・DVD
- ⑱ 電子ジャーナル Electronic journals
- ⑲ 電子ブック Electronic books
- ⑳ データベース Databases

○よく使うデータベースがあれば教えてください

What databases do you usually use?

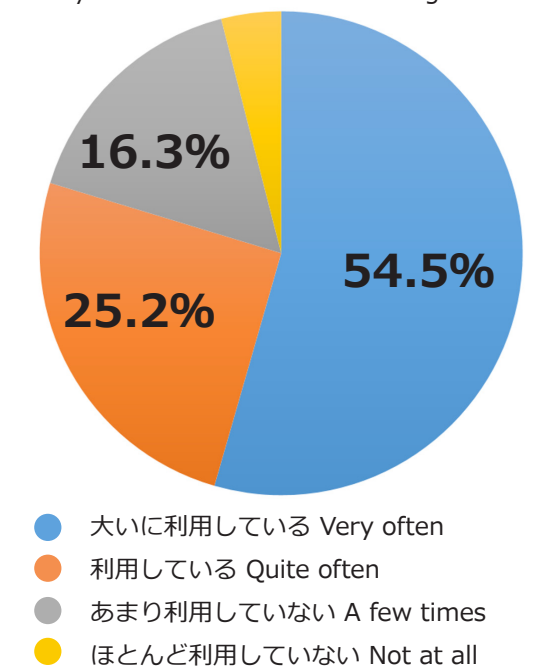


○アンケートに寄せられた声（一部）

- ・ 綺麗で勉強に集中できる。21 時まで開いているので遅くまで勉強できる。
- ・ 最新の映画や CD が置いてあって、勉強以外でも楽しめる。
- ・ 自習環境も整っており、読書をするにしても勉強するにしても集中できる。
- ・ 広くて使いやすい 居心地がいい スタッフさんが親切 勉強に集中できる。
- ・ 集中して勉強したいとき、話ながらプレゼンテーションをまとめたり、個人の利用だったり、集団での利用だったり、用途に応じてたくさんの選択が用意されているので毎日のように利用しています。本の種類も豊富で、素晴らしいです。
- ・ There're many foreign language books and it helps a lot on my studying.
- ・ I can spent all day at the Library.

○1 階ラーニング・コモンズを
普段利用していますか？

Do you use the 1st Floor Learning Commons?



貴重書紹介

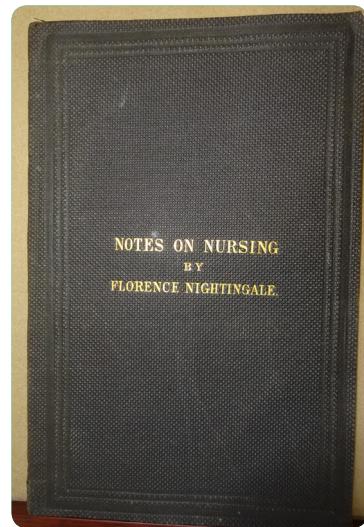
Florence Nightingale

フローレンス・ナイチンゲール (1820-1910)

NOTES ON NURSING

看護ノート

1860 年出版

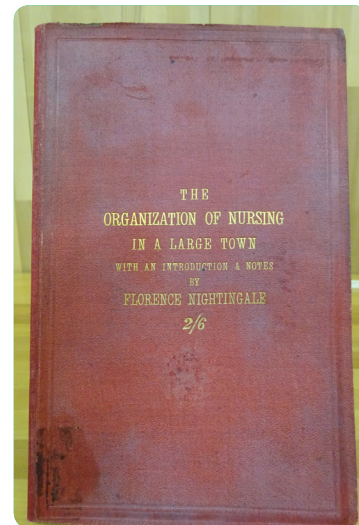


ナイチンゲールが執筆した最も有名な書籍の初版本。看護に対する情熱と、豊富な体験をもとにしている。日本語訳では『看護覚え書』として多くの訳書がある。住居、食事、音、明かりなどの物理的な観点から、患者の心理分析など精神面にまでおよび、現代においてもきわめて示唆に富む内容となっている。

ORGANIZATION OF NURSING

看護の組織化

1865 年出版



看護師養成教育の出発点となった都市リヴァプールでの看護訓練施設の創立と運営について述べたもの。ここから、最初の地域看護が始まった。ナイチンゲールの序文と多くのコメントが添えられている。

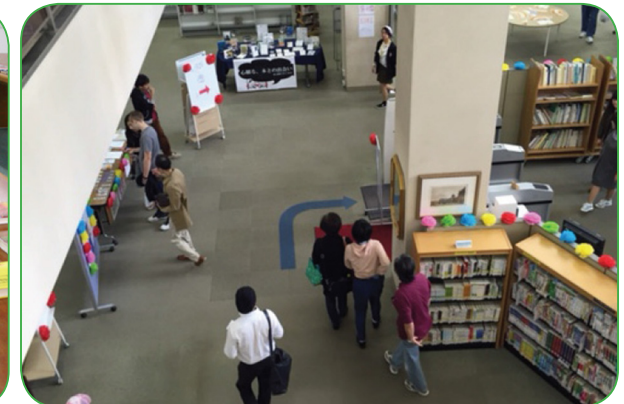
SRP (Soka Reading project) は、10月9・10日の創大祭期間中、毎年恒例となっている読書展を中央図書館で行います。

本年度の創大祭の読書展では、世界のベストセラー本の作家の出身地と物語の舞台を地図におこし、その関連性の考察や比較研究を行います。SRP総括の玉井さんは「本を開くだけで、様々な町や国、世界に行くことができます。この展示を通して本が広げる世界を感じていただければ幸いです。」と語っています。

この他にも読書に関する様々な企画展示を行いますので、創大祭に来られた際には、ぜひ読書展にお立ち寄りください。



今年の読書展の様子



SRPが創大祭で読書展を行います

語学学習のお供に

電子辞書

図書館では電子辞書の貸し出しをしています。英語をはじめ、韓、中、仏、独、伊、西の7ヶ国語の電子辞書を取り揃えています。

最近はスマホを辞書代わりに使うことも多いかと思えます。しかし、そこは餅は餅屋。語学を勉強される方は、発音などの音声も聞くことができる電子辞書で、より深く学習してみてもいいでしょうか。

貸出の受付は1階書庫利用カウンターです。学生証をご持参ください。



Lightning端子をもつ iPhone や iPad を、HDMIケーブルでモニターにつなぐための変換アダプターです。画面をそのまま映し出せるので、iPhone や iPad を使ったプレゼンなどが可能となります。

貸出の受付は1階カウンターです。学生証をご持参ください。

iPhone や iPad を大画面で Lightning 端末用 AV アダプター

※ iPad 本体は貸出していません



この他、1階カウンターで貸し出し等ができるグッズ

- ・ノート PC
- ・大型ステープラー
- ・ポータブル DVD プレイヤー
- ・ヘッドフォン



ポータブル
DVD プレイヤー



ノート PC

中央図書館では図書館を快適に使用してもらうための設備や、学習に役立つ様々な備品を貸出しています。皆さんの学習スタイルに合わせてご利用ください。



どこでも大画面でプレゼンを 小型プロジェクター

持ち運び可能な小型プロジェクターの貸し出しが始まりました。専用のスクリーンが無くて、壁やホワイトボードに画面を映し出して利用できます。パソコンだけではなく iPhone や iPad、スマートフォンからもアプリやケーブルを使うことで接続できるので、グループ学習などのプレゼンや研究発表の幅が増えそうです。

貸出の受付は1階カウンターです。学生証をご持参ください。



無料でつかえます 鍵付きロッカー

図書館入口の風除室内にはロッカーを設置しています。自分で暗証番号を設定できる鍵付きなので、安心して荷物を預けることができます。ロッカーの利用は当日のみです。



本を清潔に読める 除菌 BOX

風除室に、紫外線で本を除菌する除菌 BOX が設置されています。本に付着している菌の99%が表面から発見されるのですが、この除菌 BOX は本の表面をしっかりと除菌します。黄色ブドウ球菌、大腸菌などさまざまな雑菌に有効です。インフルエンザウイルスにも効果があるため、インフルエンザ対策にも利用できます。



開館日程

通常開館時間

8 : 30 ~ 21 : 00

休館

10 : 00 ~ 19 : 00

9 : 00 ~ 21 : 00

10 : 00 ~ 17 : 00

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○ 書庫利用講習会開催日

今年度最後!! 書庫利用講習会のお知らせ

書庫の中に入って閉架図書を自由にご覧いただけるようになる書庫利用講習会も、11月で本年度最後の開催となります。この機会を逃すと来年の5月まで書庫利用講習会はありません！
充実した年末年始、新年度を迎えるためにも是非、この機会をお見逃しなく！

10月17日(月)	17:00 - 18:00	11月7日(月)	13:30 - 14:30
10月18日(火)	17:00 - 18:00	11月8日(火)	13:30 - 14:30
10月19日(水)	13:30 - 14:30	11月9日(水)	17:00 - 18:00
10月20日(木)	17:00 - 18:00	11月10日(木)	13:30 - 14:30
10月21日(金)	13:30 - 14:30	11月11日(金)	17:00 - 18:00

読書週間が始まります

終戦間もない1947年に、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という強い想いから読書週間は始まりました。第2回からは期間を文化の日をはさんだ10月27日～11月9日とし、この2週間に毎年開催されています。また、読書週間が始まる10月27日が「文字・活字文化の日」に制定されています。

秋は、夏の暑さが落ち着き夜が過ごしやすくなる季節です。まさに読書をするにはうってつけです！読書の秋に思い切り本を楽しみましょう！

